

NC旋盤プログラミング技術

概要

NC機械加工の生産性の向上をめざして、工程の最適化(改善)に向けたプログラミング課題実習と加工・検証実習を通じて、要求される条件を満足するためのプログラム、工具補正の設定法などNC旋盤作業に関する技術を習得します。

対象者

機械加工作業に従事する方、又はその候補の方

コース番号	日 程	時 間	日数	総時間	定 員	受 講 料
4M006	8/22(火)、23(水) 24(木)、25(金)	9:00~16:00	4	24H	10人	16,500円

内 容

- コース概要及び留意事項
 - コースの目的
 - 専門的能力の現状確認
 - 安全上の留意事項
- 各種機能とプログラム作成方法
 - 主軸・送り・工具・準備・補助機能
 - 荒加工用プログラム作成方法及び注意点
 - 仕上げ加工用プログラム作成方法及び注意点
 - ノーズR補正
 - 固定サイクル
- プログラミング課題実習
 - 課題提示および注意点
 - 表面粗さ、幾何公差、加工精度等
 - 加工工程の検討
 - 疑問点、問題点の抽出
 - プログラミング
- 加工の検証と評価
 - 加工作業の確認と検討
 - 作業、工程の課題発見と着眼点
 - 改善策とその検証
- まとめ
 - 質疑応答
 - 訓練コース内容のまとめ
 - 講評・評価



NC旋盤：オークマ社製LB3000EX
NC装置：OSP-P200LA

使用機器

NC旋盤、各種切削工具、各種測定機器

使用テキスト

自作テキスト

受講者持参品

作業服、作業帽、安全靴、筆記用具、関数電卓

講 師

北陸職業能力開発大学校 講師

ステップアップ

P富山

NC旋盤加工技術

受 講 者 事 業 主 の 声

- ・一からプログラムを作成することができ、理解力が向上した
- ・プログラムの見直しができるようになった